

第 46 号様式

給与支払報告  
特別徴収 にかかると給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。一括徴収にご協力ください。

										※市処理欄						
年 月 日		給 与 支 払 者  (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地	郵便番号						特別徴収義務者番号	8					
返子市長			氏名又は名称					宛名番号								
			代表者の職氏名					連絡者の係及び氏名並びにその電話番号		係						
			個人番号又は法人番号							氏名						
給 与 所 得 者			(ア) 特別徴収税額(年税額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収税額の徴収	一括徴収した税額は、 □月分で納入します。 ( □ 月 日 納期限分 )						
フリガナ			円	□ 月分から	円	円	年 月 日	1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休職 5. 長欠 6. 死亡 7. 会社解散 8. 住所誤報 9. その他(特別徴収不可)	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収(納付月を右に必ず記入してください) 3. 普通徴収(未徴収税額を本人が納付する)							
氏 名	(旧姓)			□ 月分まで												
生年月日	年 月 日															
個人番号																
旧住所	(1月1日現在の住所…必ず記入願います。)															
現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)															

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由		徴収予定			相続人の氏名等			※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。	
1. 異動が	年12月31日までで、申出があったため( 月 日申出)	徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	氏名	続柄	1 (普B)	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	
2. 異動が	年1月1日以後で特別徴収の継続希望がないため	.	円	円	住所		2 (普C)	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が100万円以下)	
一括徴収できない理由(○をしてください)		.	円	円			3 (普D)	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	
1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2. その他 理由( )		.	円	円			4 (普E)	事業専従者(個人事業主のみ対象)	
					電話				

◎転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

新規事業所の場合には○をしてください。

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号		8					新規	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係			新しい勤務先では	
住所(居所)又は所在地	郵便番号						氏名				月割額	□ 円を	□ 月分から徴収し、納入します。
フリガナ						電話			新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。				
氏名又は名称											当市で発行する納付書の要不要	必要 ・ 不要	